

June
6.15

1997
No. 70

小田原

広

報



発行 小田原市

小田原市荻窪300番地 ㊞ 250

編集 広報広聴課

☎0465(33)1261

☎0465(32)4640

毎月1・15日発行

お待たせしました 小田原テニスガーデン オープン!

●主な内容

- ◆小田原市の行政改革を採点する.....2
- ◆新しいごみの分け方・出し方から3か月.....4
- ◆まちづくりを支える基金.....5
- ◆みなとまつり.....12

改革を採点する

対談

行政改革推進委員会委員 吉田民雄さん

小田原市長 小澤良明



吉田民雄さん
1946年（昭和21年）長野県生まれ。
73年早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、95年3月まで（財）日本都市センター主任研究員。現在、松原大学大学院政策科学研究科教授・関東学院大学非常勤講師。行政学、地方自治、都市政策などを専攻され、小田原市の行政改革では行政改革推進委員会委員、行政改革推進アドバイザーとして尽力。

「お役所仕事」、あまりいい意味で使われることはありません。社会、経済すべてが急激に変化している現在、市役所も変わらなければなりません。しかし、民間企業では、当たり前に行っている改革が、役所ではなかなか進みません。縦割りの長い間、形式主義や法令追従、緩慢で行政という非効率な体質からなかなか抜け出せていません。小田原市は、平成7年度から行政改革に着手し、8年度から具体的に取り組んできました。その評価は、市民の皆さんが下すことになりました。2年間、小田原市の行革の指導的役割を果たしてきた吉田民雄さんをお招きして、小田原市の「お役所仕事」について考えます。

まちはみんなで作るもの

吉田 2年間、小田原市の行政改革に携わって、特徴的だと感じたことが二つほどありました。一つは、市長のリーダーシップです。基本スタンスが市民本位にあって、市民の意見を大事にしている。20万人レベルの市で、市長がこれほど市民と率直に語らうところは、珍しいのではないでしょう

か。
小澤 私自身、もともと小さな会社の経営

者でしたから、市民感覚には敏感だと思います。当たり前のように、

「まちはみんなで作るもの」と考えています。

吉田 もう一つは3層方式と呼んでいる行革の進め方です。専門家集団の行革推進委員会のほかに、自治会や公衆した市民からなる行革市民会議を加え、行政とともに3層で検討してきました。

小澤 ええ、小田原方式といいますか、あまり他市には例はないと思います。裁判を例に取りますと、改革案を示す行政が被告で、その案を市民の立場から見直す市民会議が原告、そこで調整されたものを専門的見地から検討する推進委員会が裁判官。こういう役割をそれぞれが果たしてくれることを期待していました。市民とのパートナーシップを作り上げるにはどうしても必要なり方だったんです。

吉田 行政は、今明らかに転換点にあります。市民ニーズはこうあるはずといった行政の思いこみは危険です。「市民の市民による市民のための行政」この発想がないと新しい時代には対応できないと思います。

3本の柱

小澤 行革といいますと、市民が1番求めているのは、行政のスリム化・効率化だと思っ

ム化・効率化に加えて、市民参加・民間活力」行政サービスの向上といった大きな3本柱に沿って進めてきました。

吉田 行革でスリム化・効率化を進めるのは当然だと思います。小田原市の行革で私が評価したいのは、スリム化・効率化によって削減した経費を新しい行政サービスに振り回して、総合的な枠組みの中で取り組んでいることです。結局、行革は、効率よく質の高い市民サービスを提供するためにやることですか。

●効率的な行政運営と行政能力の向上 ——既に職員数50人削減

小澤 効率化・スリム化という点では、いわゆる「お役所仕事」を見直して、ムダのない市役所をつくらうという考えで進めてきました。

吉田 行政のスリム化というと「職員数の削減が一番大きな問題になろうか」と思います。小田原市は平成8年度に15人、9年度に27人を削減していますが、今後どのような計画をお持ちですか。

小澤 私が市長に就任した翌年の平成5年度以後、50人削減してきました。これから、目標を立て削減の実を上げていきます。新採用の数を定年退職者数以下に押さえます。市民の関心が強いところでもあります。削減した職員数を金額になおして、公表していきたいと思っています。

吉田 そうなると職員1人ひとりの負担も大きくなっていくと思いますが、職員の意識改革なり、職員の意欲を引き出すような勤務評定の見直しなども必要になってきま

すね。
小澤 ええ、職員の意識改革は不可欠ですね。昨年、職員からのアイデアで「情熱新市役所宣言」といった試みもしています。職員には厳しいことばかりですが、加

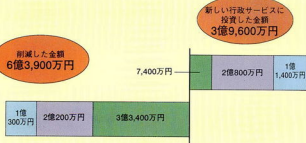
小田原市の行政改革

●1995年度の改革

「効率的な行政運営と行政能力の向上」「市民参加と民間活力の活用」「行政サービスの向上」という3本の大きな柱を中心に、1995年度を見直しします。平成8年度から12年度までの5年間で実施します。

スタートの平成8年度は、1995年度のうち、23%が完了し、一部動き始めたものを含め、67%の131項目について実施しました。

●平成8年度の行革実績



市役所は変わるか 小田原市の行

義の人事制度も取り入れて、失敗をおそれず、積極的な職員の登用を考えています。

●市民参加と民間活力

——1人の百歩より百人の1歩

小澤 市民参加と民間活力では、小田原ボランティアガイド協会の設立を支援したり、防災対策基金を創設しました。

吉田 市民ニーズが多様化、複雑化する中で、国も自治体もその対応能力が限界に近いと思っています。これからは、市民の力をどうやって引き出すか、ここがポイントになるでしょう。たとえば、防災対策基金は、それ自体が市民会議からの提案でした。

小澤 現在、策定中の総合計画でも市民百人委員会をつくりまして、できるだけ市民の声をまちづくりに反映させようと試みています。「1人の百歩より百人の1歩」が大切なんです。

吉田 市民参加も、これからは単に参加するだけではなく、市民が楽しみながらまちづくりに参加していく形が必要でしょう。そこで行政に求められるのは、その仕掛け、演出といったナビゲーターのような役割だと思っています。

小澤 そのためには、市民の側にも意識改革をお願いしなければならぬと思っています。



●小田原市長 小澤良明

ます。

吉田 役割分担を、市民に意識してもらわなければならないと思います。市民が自らやるべきことと、行政でなければできないことといった役割分担ですね。ともすると、行政に負担がかかりやすいですから。

●行政サービスの向上

小澤 行政サービスの向上では、新しいサービスばかりではなく、従来のサービスの提供の仕方でも、ずいぶん変わることがあるはずです。その点、行政は視野が狭いと感ずることもありますが、大胆な発想でチェックしたいと考えているんです。

吉田 単純なことで、サービスの即効性など市民の立場で取り組むことが大切です。住民票のオンラインサービスなどはよい例ですね。また、エレベーター内の点字案内板や支所入口階段のスロープ化などは、市民の目線から改善されたもので評価できます。

効果を数値で公表

吉田 新しい政策を進めるには、その効果を数値的に予測することが大事です。そして、得られた結果を照らして、その政策を

評価する。行政の効果というのは、評価が難しいんですが、わかる範囲で測定して、市民にその結果を公表していく。

小澤 最終的には市民がどう評価するかです。問題は、行政の効果をどのような形で示した市民にわかりやすく、評価しやすいものにするかという点ですね。

吉田 できるだけ数値化すべきだと思います。今回、小田原市が行政の結果を金額で示したことは評価したいですね。さらに、財政コスト指標のような数値化したものならば、わかりやすいですし、行政サービスに対するコスト意識も高まりますよね。なぜ、その施策が必要なのか、その効果はどうなのか、行政にはそれを説明する責任があるわけです。市民へのPRの仕方も大切ですね。いくつよい行政をやっても、市民がそれを知なければ評価につながらないわけですから。

行革は永遠

吉田 小田原市のように、今後も行政改革の進み具合をチェックすることは、外部に行革推進機関を置くことは、高く評価したいです。行革についての市民への公表は、継続的に行われるべきだし、その都度、広報などで知らせることが必要だと思います。今後、地方分権が進んでくると、今までの行政の体質のままでは、まちづくりを進めていくのは難しいと思うんです。それと同時に、市民の側も行政まかせではなく、自ら意識を変えていかなければならないと思います。

小澤 自治体にとっての行革は、永遠の課題だと思っています。今後も、より一層の行政運営の充実をめざして、市民の理解を得られるよう努力していきたいと思っています。

吉田 ぜひ、がんばってください。

効果的な行政運営と行政能力の向上

職員数の削減（15人）など
△1億363万円

市民参加と民間活力

総合計画市民百人委員会の設置 227万円
不燃物圧縮破砕処理業務等の委託
△2,452万円

行政サービスの向上

生涯学習施設等の祝日開館 520万円
利用者にやさしい施設の整備
（点字案内版、入口階段のスロープ化など）
682万円（△は削減額）

●外部にチェック機関

小田原市行政改革推進委員会
平成9年4月に、市民の皆さんや学識経験者の方々に、行政改革外部推進機関を新たに設置しました。外部からの助言、指導をいただけるよう、行政改革を進めています。



私たちがチェックします

今後2年間、私たちが行政改革の進み具合をチェックします。

行革は、実施する内容はもちろん、それに伴う効果をいかにあげるかが重要だと考えています。

小田原市の取り組みを、7人の委員でしっかりと評価し、市民の皆さんにお知らせしていきます。

行政改革推進委員会

加藤良三委員長 前列中央

委員（前列左から）小久保一三、加藤良三、野田博之、中村博之、松本博之、後列左から）吉田市長、小澤市長、松本博之、野田博之、中村博之、松本博之

今、市役所は変わろうとしています。
企画政策課 3312555

新しいごみの分け方・出し方から3か月

猶予期間も終わり7月1日いよいよ完全実施!

4月からごみの分け方、出し方が大幅に変わりました。猶予期間の3か月が終わり、7月1日から一部認められていた黒袋なども使用できなくなります。ごみ分別収集にご協力をお願いします。☎環境総務課 33-1471

A.Q.

資源として再利用された例を教えてください?

A.Q.

ペットボトル・トレイなど風の強い日は飛んでしまうのでは? 防止用のネットを設置する予定です。

A.Q.

燃せるごみ以外の袋は焼却処分せずに、資源として再利用しています。

にこちゃんからの質問 Q&A

ルール違反のごみは回収されません。あなたはもうだいじょうぶですか?

自分が受けたこと最後まで全力投球!



環境美化推進員
廣井 宮さん
根府川在住

公民館長・海岸清掃・老人会での植栽などボランティア活動に力を入れたこともあり、地域の推薦を受けて委員になりました。根府川という地域柄もあって、いざ清掃活動を行うと、子供会・中学生・婦人会、自治会がいっしょになって協力してくれることがうれいしですね。パトロールしても、新しいごみ分別方法、地域が一体となって非常に良く守っているようです。ただ、非常に残念なことは、この地区には、観光客・ドライバーが多く訪れますが、

- 「ごみと資源の分け方、出し方」や「ごみと資源の分別カレンダー」は、市役所環境総務課のほか、支所、連絡所などにあります。
☎環境総務課 33-1471
- 「ごみの出し方」英語版・ペルシア語版できました。支所、連絡所、マロニエ、環境総務課・文化交流課（市役所4階）で
☎文化交流課 33-1707



その方たちが不法投棄やきちんと分別したごみ集積場などにそのままごみを捨ててしまおうとします。せっかく受けた委員なので、任期が来るまで精一杯やり遂げることを信念に持ち、美しい地域のために活動を続けたいと思っています。

こまったちゃんに 対する注意

イエローカードを貼って回収しません。

ごみの出し方 にこちゃんとこまったちゃん

ごみの出し方
指定された日以外や、朝寝坊して朝8時30分後に出しても回収されません。ご近所の迷惑です。

ペットボトルびん
キャップ・ラベルをつけたまま、さらに中身が入っていることも。これでは、リサイクルできません。面倒でもご協力を!

指定袋
黒い袋を使ったら、集まった袋はまるでカラスの群! もう、黒い袋は回収されません!

紙・布類の収集日に雨
雨でもかまわず出し、紙・布はくずれてしまつて近所迷惑! もちろん回収されません!

いい男

文 小澤良明

市長随想

かねがね、いい男」と言われるようになりたいと願つてゐる。同じ、いい男」でも、私の場合、当り前のような話であるが、いわゆる美男という意味ではない。風流に足ると思われような挙動、立居振舞、要するに「男ぶり」がよいと言われる男になりたいということである。

近頃男らしさとが男とはという意味が大きく揺らいで、まさに「男の生き方」が問われている。

これは対性である女性の男性観が変わってきているせいもある。特に最近目立つことは女性の社会的進出と活躍である。男性陣が「男はかくあるべき」なんて古い規範の中で身動きとれなくなっている内に、人間の半分の女性陣が、対等かつ冷静な視点で男性を見つめ

基金は、市民の皆さんからの寄付と市の積立金を蓄えたものです。その果実（利子）は、まちづくりに必要な、貴重な財源になっています。みどり豊かなまちづくりのために「ふるさとみどり基金」、文化振興のために「ふるさと文化基金」、福祉向上のために「社会福祉基金」などがあります。そして、今年度、新しく「防災対策基金」ができました。防災対策基金をはじめ、積み立てられた基金は、どのような事業に役立てられているのでしょうか。

まちづくりを支える基金

～防災対策基金も仲間入り～

防災対策基金

地震などによる大規模な災害の復旧事業や、自主防災組織が行う防災用資機材の整備への援助、防災リーダーの育成、防災思想の普及と啓発のための事業など、被害を最小限にするための対策に役立てられます。

防災対策基金 331855

ふるさとみどり基金

昨年度は、歩道にフラワープランターを置いたほか、生け垣への補助や、家を新築した方へ記念樹を配りました。今年度も、沿道の緑化や、生け垣への補助、グリーンライフサイクルへ苗木を配ります。

公園緑地課 331583

ふるさと文化基金

昨年度は、「市民劇場」をはじめ、「家の匠 小田原鋳物」の発刊事業を補助して、郷土の歴史や文化にふれる事業を実施しました。今年度は、本市で唯一の国指定民俗文化財である相模人形芝居下中座の記念誌発刊を補助するほか、引き続き「市民劇場」など、地域の歴史や文化を知り、育てる事業を進めます。

文化交流課 331706

社会福祉基金

昨年度は、ひとり暮らしのお年寄りへのふれあい訪問などを行いました。今年度も、地域ぐるみで高齢者を見守る「地域ふれあい運動」や、ボランティアの育成など社会福祉活動を進めます。

福祉総務課 331863

基金への寄付は、所得税、法人税、個人住民税の控除が受けられます。詳しくはお問い合わせください。



るようになった。片方の勢力の見る方や考え方が急激に変化しつつあるという事実が、当然のこととして残った半分の男性側に甚大な影響を与えているのである。

しかし私としてはやはり私なりの「いい男」にこだわりたい。

仕事柄、沢山の人のにお会いする。重厚で一種の風格を漂わせている

先輩の人や、深刺とした好青年には

出逢ことも多いが、私達世代の

「いい男」にはなかなか逢えない。

多分同世代だけに私の負け惜しみ

もあって採点が厳しいこと、働

き盛りでギラギラしている、自分

を合せ鏡で見ようで余り気分が

良くないのかも知れない。

それだけに「いい男」だなどと

真から思えるような人になまに出

逢うと、まるで対象を見つけたよ

うで無性に嬉しい。この人とのお

付き合いは大切にしなければと心

に決める。こちらがささやきと相

手もその波動を感じるのだろうか、

長い親しい交友となる。

人の好き嫌いは紙に成るべき

と常に置いていっているが、相性の

善し悪しは如何にもしがたい。

だからこそ一人でも多くの人か

ら私自身が「いい男ぶり」と思わ

れるために、自己研鑽はもちろ

他人の立場や価値感を十分に理

解し、まず相手を認めることから始

めるという包容力が必要により大

と常から心している。

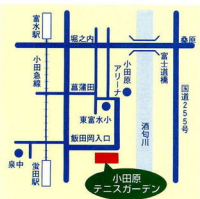
「いい男」と言われるように、

これでも「男の生き方」を模索し

つつ、必死の努力の真つ最中なの

お待たせしました テニスガーデンがオープンします

平成10年開催の「かながわ・ゆめ国体」ソフトテニス(少年男子・女子)の会場となる小田原テニスガーデンが、小田原アリーナ南側にいよいよ完成します。7月16日の落成記念式典の後、無料開放し、その後8月1日～8月3日の国体リハーサル大会に使用します。



ダメ。ゼッタイ。 青少年の薬物乱用

覚せい剤や大麻などを乱用する少年が増えています。特に高校生に急増しています。小田原警察署管内でも、平成8年には覚せい剤で4件発生しています。

検挙されるのは水山の一角で、覚せい剤や大麻などが少年の間に広まっているのではないかと心配です。

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です。各地域で開かれる住民対話会やご家庭でも、薬物の乱用の問題を話し合しましょう。

青少年相談センター ☎ 23-1481

小田原の水道水の水质

平成8年度に測定した小田原の水道水の水质は表のとおりでした。数値は、高田浄水場から市内約65%の地区に送水されている中河原配水系統の水道水のもの。水道局では、消毒で使用する塩素の注入方法の変更や、粉末活性炭の注入装置を設置してトリハロメタンの削減に努めました。これらも、より安全でおいしい水をお届けします。

浄水課 ☎ 41-1245

項目	最大	平均	水质基準
PH値	7.3	7.1	5.8以上8.6以下
色度 度	1以下	1以下	5以下
濁度 度	0.1以下	0.1以下	2以下
硝酸、亜硝酸性窒素 mg/ℓ	1.84	1.16	10以下
塩素イオン mg/ℓ	15.7	12.2	200以下
過マンガン酸カリウム消費量 mg/ℓ	2.8	1.8	10以下
硬度 mg/ℓ	88.3	70.7	300以下
蒸発残留物 mg/ℓ	151	125	500以下
鉄 mg/ℓ	0.03未満	0.03未満	0.3以下
一般細菌 個/ml	0	0	100以下
大腸菌群 個/ml	検出せず	検出せず	検出されないこと
残留塩素 mg/ℓ	0.60	0.34	0.1以上
総トリハロメタン mg/ℓ	0.0326	0.0156	0.1以下

<月1回測定>

施設の概要

テニスコート16面(砂入り人工芝全天候型コート、ソフト・硬式兼用)うち8面には夜間照明設備があり。

スタンド

2,600人収容(固定式)スタンド1,600芝スタン1,000

管理棟、運営棟、シャワー・トイレ・更衣室あり

○利用料金

県西地域の在住・在学・在勤者は1時間600円。それ以外は1,200円。

○無料開放日

7月20日(日)～26日(土)午前9時から午後9時

大会などにより一部開放されないコートあり。2人以上のグループで、1組1時間の範囲でご利用できます。

○一般利用

市民の方は、8月9日(土)からご利用できます。申し込みは7月19日(土)午前9時から小田原アリーナ(月曜日休館)で受け付けます。予約は1か月前まで電話で受け付けます。電話受付後小田原アリーナで申請が必要です。

小田原アリーナ ☎ 38-1144

建築確認の前に事前協議を

建築をめぐる争いをなくして、良い生活環境を保てるように、中高層建築物などの建築について指導要綱を定めました。一定の規模以上や特定の目的に使う建築物は建築確認申請を提出する前に、建築計画について事前協議が必要になります。

事前協議が必要となる対象建築物

・地上4層以上または高さ12mを超える建築物

・延べ面積が100㎡を超える建築物で、ホテル、旅館、パチンコ屋などの建築物

施行 7月1日から

都市計画課 ☎ 33-1576

市民プラザ

●陶芸教室

期間 9月上旬から11月下旬 週2日

場所 いそぎ(酒匂)

対象 市内在住60歳以上の方・15人・抽選費用 5,000円(用具代別)

申込 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、7月末までに、〒250 小田原市蓮正寺132-7 中川 ☎ 36-1037

●第4級アマチュア無線技士養成課程講習会

国家試験免除 JARD主催

期日 8月17日(日)、24日(日)、31日(日)

場所 小田原合同庁舎久野分庁舎(旧小田原労働センター)

定員 60人・先着順

受講料 22,400円

申込 ホビー無線・山本 ☎ 37-3561

●酒匂ホットジャム参加者募集

酒匂川河口左岸ビーチクリーンアップを中心としたライブイベント

日時 8月17日(日)小雨決行

募集 ①出演バンド②パフォーマンス出演者3運営スタッフ

申込 6月30日まで島田 ☎ 36-9900

●スポーツ合気道

日時・場所 木曜日白山中、土曜日城山中。

いずれも午後7時～9時

月会費 一般3,000円、小中学生2,000円

小田 ☎ 37-0877

●市民学級 ココロさる小田原「親しやすしい理学セミナー」

日時 7月13日(日)午後1時～3時

場所 マロニエ

内容 講師 高山智さん 参加料500円

託児・手話申し込み可・予約必要

申込 ランプライトの会・田中 ☎ 42-5210

市民学級

教育委員会では市民グループが立案した6つの活動を市民学級として開設します。

社会教育課 ☎ 33-1712

●音楽詩劇「夏の約束」小田原公演

原爆で受けた屈辱が平和を愛する人々の涙で洗われる。

日時 6月26日(木)午後6時15分開演

場所 市民会館

入場料 大人3,000円(当日3,500円)、小中高生1,000円(当日1,500円)

前売 井上楽器、志澤デパートほか

小田原地区労働組合協議会 ☎ 34-2221

●天為俳句会

日時 毎月第1土曜日午前9時～正午

場所 小田原駅前ふらっとスポーツ

会費 月1,000円

小林 ☎ 35-0153

お知らせ

市・官公庁からのお知らせ

正副議長など決まる —市議会 5 月臨時会—

5月26日に開かれた市議会5月臨時会で、市議会議長と副議長が決まりました。また、議員のうちから選任する監査委員に多田清議員が選任され、各常任委員会委員や議会運営委員も選ばれました。

詳しい審議の内容は、8月1日号「広報小田原」と一緒に配布される「市議会だより」をご覧ください。

行政総務課 ☎ 33-1291



川口 真男 議長



下村 英之 副議長

福寿手帳は特典がいっぱい

福寿手帳は、ご自分の健康に関心をもち、心身ともいつまでも健康で明るい生活を続けていくための冊子です。市内の60歳以上の希望者に無料でお渡ししています。

いくつかの特典もありますので、常に携帯してご利用ください。

特典 福寿手帳を提示すれば、一部の公共施設や映画館の入場料金が無料が優待割引になります。

- 無料でお入場できる施設
小田原城天守閣 尊徳記念館展示室 文学館 フラワーガーデン
- 優待割引される施設

京急油壱マリンパーク 県内の映画館(子供料金と同額。敬老の日は無料)

■その他の特典

市と協定を結んでいる箱根、湯河原、伊東などの温泉旅館が協定料金で。まだお持ちでない方は、高齢福祉課(市役所2階)、支所・連絡所でお渡しします。また、地区老人クラブの会長さんも取り次ぎます。

高齢福祉課 ☎ 33-1841

老人クラブでスポーツや旅行に

市内189の老人クラブで、13,500人の会員が、スポーツや趣味・教養活動、旅行、ボランティア活動などを楽しんでいます。市内にお住まいのおおむね60歳以上の方ならだれでも会員になれます。

入会を希望される方は、最寄りの老人クラブの会長に直接お申し込みください。

市老人クラブ連合会 ☎ 35-8143

一般廃棄物収集運搬業は許可が必要です

市内のお店や会社から出る燃やせるごみなど一般廃棄物を収集運搬するには、許可が必要です。必ず許可の手続きをしてください。

また、小田原市内の事業者は、市の許可業者に一般廃棄物の収集運搬を委託してください。

環境総務課 ☎ 33-1471

小田原選手団はがんばりました —県身体障害者スポーツ大会陸上大会—

5月18日(日)に藤沢市の県立体育センター陸上競技場で行われました。

本市からも30人の選手が参加。大きな声援を受け、第5位とがんばりました。

障害福祉課 ☎ 33-1467

就職相談会

来春卒業の大学・短大・高専・専修学校生を対象に、「合同企業相談会」が開かれます。当日会場には地元企業が約40社参加して、概要の説明や面接をします。

日時 7月2日(水)午前10時～午後4時

会場 中央公民館

商工会議所 ☎ 23-1811

公共職業安定所 ☎ 23-8609

市役所商工課 ☎ 33-1513

路外駐車場の届出事務は市で行います

県が行っていた駐車場の届け出に関する事務は、4月1日から、小田原市が行うことになりました。

該当する駐車場は、路外駐車場(道路の路面外に設置する駐車場)のうち、500㎡以上の有料駐車場です。一般的には、時間貸し駐車場や買い物客以外も利用可能なデパート

などの商業施設駐車場がこれに当たります。

都市総務課 ☎ 33-1267

光化学スモッグに注意を

光化学スモッグは風が弱く、蒸し暑く、日差しが強い日に発生しやすくなります。注意報が発令された時は、必要のない車の使用は控え、屋外での激しい運動は避けてください。

テレフोनサービス ☎ 0463-24-3322

環境保全課 ☎ 33-1483

はなだより コスモスが見ごろ? フラワーガーデン情報

秋に咲くコスモスが今見ごろです。5月になく種を2月中旬にまいたため、一足早く花を咲かせました。意外な花のお迎えに来園者に好評です。

また、惜しまれつつ今年の花期終了後に閉園することになった南町の丸山菖蒲園。その丸山菖蒲園から、150種1400鉢の菖蒲が寄贈されることになり、その一部50種50鉢が「渓流の梅林」に移植されました。

フラワーガーデン ☎ 34-2814

郷土文化館研究報告 (人文科学編) 発売

「後北条氏と京下りの医家(森幸夫)」「小田原地方の弥生土器研究に関する覚書(大島慎一)」「小田原城及び城下における瓦の変遷(上石統子)」を掲載。

場所 郷土文化館、行政情報センター(市役所4階)

定価 1,000円 6月15日より発売

郷土文化館 ☎ 23-1377

水防訓練

梅雨期を迎え、集中豪雨や台風による河川のはん濫に備え、消防職・団員による水防工法訓練を実施します。皆さんの見学をお待ちしています。

日時 7月6日(日)午前9時30分～11時30分(雨天中止)

場所 酒匂川右岸酒匂橋上流側

警防課 ☎ 49-4422



融資・補助

融資、補助について

国民年金の“免除制度”をご存じですか？

国民年金に加入している自営業などの方は、毎月保険料を納めなければなりません。保険料を納めないと、万一の時の障害年金や、将来の老齢年金が受けられなくなる場合があります。

失業したり、収入が少なくて、保険料を納めるのが非常に困難な方や、学生には保険料免除制度があります。免除された期間中は、納めた場合の3分の1として取り扱われますが、10年以内でしたら後から納めることもできます。お気軽にご相談ください。

免除は、年度ごとに申請が必要ですので、継続でご希望の方も手続きをしてください。

■保険年金課 ☎ 33-1867

中小企業のための融資制度

市内に本社があり、居住し、1年以上継続して同一の事業を続けている個人、または法人の中小企業者を対象に融資をしています。

市の融資制度

中小企業小口資金、中小企業中元歳末資金、大型店対策特別資金、事業所立地適正化資金、緊急経営安定特別資金

※それぞれ資金ごとに用途、貸付限度額、返済期間、利率、申込先などが異なります。融資制度と併せて信用保証補助制度もありますので、ご利用下さい。

■商工課 ☎ 33-1511

保養費やはり・きゅう・マッサージなど施術費を助成

保養費やはり・きゅう・マッサージなど施術費を助成します。該当する保養所名・施術者名など詳しくはお問い合わせください。

■高齢者のための保養費助成

市内の60歳以上の方が4人以上で旅館に宿泊する場合、福寿手帳を提示すれば協定料金(税別7,000円以内)で利用できる保養所があります。

この協定料金のうち、年1回に限り、1,700円を助成します。

■はり・きゅう・マッサージなど施術費助成

市内の70歳以上の方が、施術を受ける場合、該当する施術所を利用すると施術料金のうち、1,500円を年3回助成します。申請書は市役所高齢福祉課・各支所・連絡所・市と契約している施術所にありますので、必要事項を記入してお出しください。数日後に利用券を送ります。

■高齢福祉課 ☎ 33-1841

健康

保健センター ☎ 47-0820

休日診療カレンダー

場所 保健センター

受付 午前9時～11時30分

午後1時～3時30分

健康保険証をお忘れなく！

	内科	小児科	耳鼻咽喉科	眼科	歯科
6月15日(日)	○	○	○	○	○
22日(日)	○	○	○	○	○
29日(日)	○	○	○	○	○
7月6日(日)	○	○	○	○	○
13日(日)	○	○	○	○	○
20日(日)	○	○	○	○	○
27日(日)	○	○	○	○	○

■準夜間診療(内科・小児科)の受付は、毎日 午後7時～10時

休日夜間急患診療所 ☎ 47-0823

休日急患歯科診療所 ☎ 47-0825

休日夜間急患調剤薬局 ☎ 47-0826

■深夜と休日夜間急患診療所の受付時間以外のはときは消防本部 ☎ 49-4410(24時間)へ

いきいき健康づくり講座 —成人病予防のために—

内容

■7月24日(木)午後1時30分～3時

「心臓のはなし」

講師 小田原医師会 上嶋十郎さん

■7月31日(木) (予約必要)

・午前10時～午後1時「予防食の実習」

講師 管理栄養士

・午後1時～3時「個別相談」

相談員 保健婦・管理栄養士

7月の乳幼児健康診査・その他催し

場所 保健センター

健診受付時間 午後1時～2時

持ち物 母子健康手帳

※1歳6か月児は歯ブラシ

※新しくすくベビークラスは子どものスプーンと歯ブラシをお持ちください。

4か月児健診	平成9年3月生	3日	17日	24日
8～9か月児健診	指定医療機関 無料 受診票は後日送付します。			
1歳6か月児健診	平成7年12月生	4日	11日	18日
3歳児健診	平成9年10月以降	3歳6か月で受診		
マタニティクラス	1日 4日 17日 23日 30日 午後1時20分～5日 午前9時30分～			
新しくすくベビークラス	保健センターまで電話申込 6～7か月児と保護者 受付 午前9時30分～40分			
定例育児相談	毎月第2水曜日 受付 午前9時30分～11時			

病原性大腸菌O-157は防げます 衛生管理で感染予防

O-157は基本的な食習慣で十分防げます。手を洗う、食品は十分加熱、調理器具は清潔に。

■保健センター ☎ 47-0820

成人病予防 がん検診を受けよう

健康管理のため、ぜひ受診してください。

■基本健康診査・がん施設検診

対象 40歳以上

場所 健康カレンダー掲載の取扱医療機関で受診してください。

受診料が一部かかります。

※30歳代の方の婦人がん検診は医療機関でも受診できます。

■胃がん検診(電話申込み)

対象 40歳以上・60人

日時・会場 7月2日(水)市農協大窪支店、

3日(木)市農協早川支店、4日(金)市農協桜井支店、7日(月)保健センター

受付 午前8時～10時30分

受診料 800円

予防接種

●集団接種

日程 7月8日(火) ツベルクリン反応

10日(木) 判定とBCG

時間 午後1時30分～2時30分

場所 保健センター

対象 0か月～3歳11か月児

お勤め年齢 3か月～12か月

・接種前に「予防接種と子どもの健康」をご覧ください。母子健康手帳をお持ちください。

●個別接種

「健康カレンダー」をご覧ください。

健康おだわら普及員決まる

健康おだわら普及員が決まりました。成人病や寝たきりの予防のため、各自治会ごとに地域で健康づくり運動の活動をしています。今回委託した30人を加えて80人の方が活動しています。

献 血

- ・小田原駅東口
6月16日(月)・30日(月)
7月2日(火)・4日(金)・22日(火)・29日(火)
・イトーヨーカドー
6月28日(土)
・下曽公民館
7月12日(土)
- 時間 午前10時～正午、午後1時～3時30分
下曽公民館は午前10時～正午、午後1時～3時

■保健センター ☎ 47-0820

募集

地球ファミリー環境議会

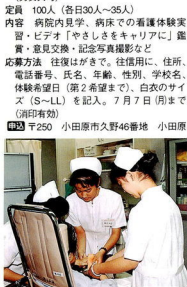
昨年「地球ファミリー環境議会」がスタートしました。今年は神奈川の自然と触れ合いながら楽しく環境を考えます。
応募資格 市内在住の小学5年生～中学3年生。全日程に参加できること。
募集人数 40人
活動内容 体験教室①7月最終週②8月第1週③8月11・12日(1泊2日)
懇談会 8月20日ころ
環境議会 8月下旬
参加料 1人3,000円
応募方法 はがきに氏名(児童・生徒と保護者)、年齢、住所、電話、学校名、学年を記入、押印必要。結果は後日連絡

申込 6月30日(月)まで(必着) 〒250 小田原市萩窪300番地 小田原市環境総務課 ☎ 33-1471



ザ！チャレンジ！ ナースのおしごと

市立病院では、1日看護体験を開きます。白衣姿で看護を体験したい高校生はどうぞご応募ください。
期日 7月22日(火)・24日(木)・25日(金)
時間 午前9時～午後3時30分
場所 市立病院
対象 市内に在住または在学する高校生(男女共可)
定員 100人(各日30人～35人)
内容 病院内見学、病床での看護体験実習・ビデオ「やさしさをキャリアに」鑑賞・意見交換・記念写真撮影など
応募方法 往復はがきで。往信用に、住所、電話番号、氏名、年齢、性別、学校名、体験希望日(第2希望まで)、白衣のサイズ(S～LL)を記入。7月7日(月)まで(消印有効)
申込 〒250 小田原市久野46番地 小田原



市立病院看護部「1日看護体験係」 ☎ 34

-3175 内線531

※参加決定者には7月14日(月)までに通知。白衣、昼食は病院で用意。参加者には、 Telefonカードプレゼント。

市立病院臨時職員

職種は看護婦・准看護婦・放射線技師・臨床検査技師・給食調理員・薬剤助手。看護婦の夜間勤務専門(病棟) [準夜勤午後4時～午前0時30分・深夜勤午前0時～8時30分] (応相談) 賃金は市立病院の基準。
申込 病院総務課 ☎ 34-3175 内線604

斎場作業員

業務内容 斎場における火葬業務
採用予定日 8月1日(金)
採用試験日 7月4日(金)
試験場所 小田原市役所
募集人員 1人
応募資格 昭和22年4月2日以降に生まれた人
受付期間 6月16日(月)～30日(月)
申込 市販の履歴書に、必要事項を記入して持参 職員課 ☎ 33-1241

文化財ビデオ上映会と現地見学会 「銅門枹形石垣復元と住吉橋」

現在、小田原城跡の本格的な整備が進められています。ビデオと現地見学会で江戸時代へタイムスリップしてみませんか。
日時 6月28日(土) 午後1時30分～3時
場所 郷土文化館
内容 ①「小田原城 甌える住吉橋」
 ②「小田原城跡銅門枹形石垣復元」
対象 小学生4年生以上50人・先着順
参加料 無料
申込 6月21日(土)から郷土文化館 ☎ 23-1377



成人式運営委員

成人式を、自分たちの手で企画、運営、さらには司会をしてみませんか。
募集 10人程度
応募資格 昭和52年4月2日～53年4月1日に生まれた市内在住の方
申込 7月1日(火)まで青少年課 ☎ 33-1724

図書館員にチャレンジ1日図書館員

図書館について勉強し、コンピュータを使った仕事にチャレンジしてみませんか。
日時 7月13日(日) 午前8時40分～正午
場所 かもめ図書館
対象・定員 中学生・8人・抽選
応募方法 はがきに、住所、氏名、電話、学校名、学年を書いて、7月1日(火)まで(消印有効)
申込 〒250 小田原市南鶴宮1-5-30 かもめ図書館 ☎ 49-7800



長寿のご夫妻に記念品

9月15日の「敬老の日」に記念品をお贈りします。
 該当される方は、地区の民生委員にお申し出ください。6月27日(金)まで
 ●記念品 祝い状及び額縁
 ●対象 今年の9月15日までに、引き続き3か月以上市内に住み、現在市の住民基本台帳などに記載されている夫妻で、次のいずれかに該当される方。
 なお、婚姻の届出がされていない場合も該当します。
 ①結婚50年を迎えた夫妻
 ②結婚60年を迎えた夫妻
 ③結婚70年を迎えた夫妻
 ④すでに①～③のいずれかに該当しながら、まだ祝い状と祝い品を受けていない夫妻
申込 高齢福祉課 ☎ 33-1841

市営住宅の入居申込受付

市営住宅(空家)の入居申込受付を建築課(市役所5階)で行っています。
募集戸数 抽選25戸、選考13戸 選考とは国が定めた選考規程に従い、入居者を決定するものです。
受付期間 6月20日(金)まで
募集のしおりと申込用紙 建築課、総合案内、支所、連絡所、駅前ふらっととスポーツ、マロニエ住民窓口、酒匂窓口コーナー、国府津駅前窓口コーナーにあります。
 ※入居にあたっては、基準月収額など応募資格があり、規定の書類が必要となりますので、問い合わせをしてご確認ください。
申込 建築課 ☎ 33-1553

スポーツ

少年少女水泳教室 (初級)

日時 7月3日(木)開講式。7月5日(土)・6日(日)・12日(土)・13日(日)・17日(土)・18日(日)・19日(土)・20日(日) (全9日間)

第1コース=午後2時～3時30分

第2コース=午後4時～5時30分

場所 御幸の浜プール

募集人員 各コース80人・先着順

参加資格 市内の小学校3年生～6年生の泳げない児童

参加料 2,000円(帽子代・傷害保険料など)

申込 6月27日(金)までに体育協会 ☎ 24-0343



夏休み子ども卓球教室

日時 7月22日(火)～26日(土) 午後2時30分～4時30分 5日間

場所 スポーツ会館

対象 市内在住の小学3年生～6年生

定員 40人・先着順

参加料 2,000円

申込期間 7月8日(火)～15日(火)

申込 スポーツ会館 ☎ 23-2465

歩け歩け「開成あじさいの里」

日時 6月22日(日)雨天中止

コース 城址公園～小田原アリーナ～開成

集合 天守閣広場に午前9時

参加料 300円(交通費別)弁当持参

申込 歩け歩けの会・鈴木登 ☎ 22-5241

市民総合体育大会「インディアカ・ベタンク競技参加」募集

オープン参加による市民チームを募集

①インディアカ 男女別1チーム4～6人、各30チーム

②ベタンク 1チーム3～4人、80チーム

参加料 無料

申込 6月19日(木)までに小田原アリーナ

☎ 38-1147

市民総合体育大会日程

■小田原アリーナ ☎ 38-1147

種目	会場	7/10	7/13	7/20	開始時間	備考
開成式	小田原アリーナ	○			19:00	受付=18:30
陸上競技	城山陸上競技場		○			
水泳	御幸の浜プール			○		
軟式野球	酒匂川スポーツ広場・日本新薬		○	○		
ソフトボール	酒匂川スポーツ広場・西湘地区体育センター・カネボウ		○	○		酒ス=少年野球場(2面)
サッカー	酒匂川スポーツ広場		○	○		
ソフトテニス	城山庭球場		○	予備日	9:00	
バスケットボール			○	○		
バレーボール(男)			○			
バレーボール(女)	小田原アリーナ		○			
卓球				○		
バドミントン				○		
弓道	城内弓道場			○	8:30	
剣道	スポーツ会館		○		9:30	
柔道			○			
射撃	大井射撃場		○		9:00	
インディアカ	西湘地区体育センター		○		9:30	
ベタンク	東富水小学校グラウンド		○	予備日	9:00	
閉成式	小田原アリーナ			○		全競技終了後

こども

児童対象の行事など

セタさまの会

日時 7月5日(土)

①午前10時～正午(開場は9時30分)

②午後2時～4時(開場は1時30分)

場所 中央公民館

内容 ゲーム、歌、絵本の読み聞かせ、映画(午前中)「ミッキーマウスと魔法の帽子」

「おかしなおかしな星の国」(午後)

「クマのプーさん プーさんとはちみつ」

定員 各70人・先着順

入場料 無料

申込 中央公民館 ☎ 35-5300

図書館こども映画会

時間 Aとも午後1時30分～(1時間開場)

入場料 無料

申込 かもめ図書館 ☎ 49-7800

A)かもめ図書館会場

定員 180人

プログラム(アニメ)

①6月15日(日) クラック(15分)、スナプキンが帰ってきた(25分)

②6月22日(日) ミッキーマウスのおばけたいじ(9分)、お父さんの宝島(児童劇41分)

③6月29日(日) いじわる猿 ランボーの勇気(15分)、おこんじょうり(25分)

B)市立図書館会場

定員 80人

プログラム(アニメ)

6月15日(日) 天狗の羽うちわ(12分)、くまのプーさん イーヨのおたんじょう日(28分)

募集

人員、作品、参加者の募集など

小田原球場で大会運営スタッフを

県西部地区唯一の本格的球場で、運営スタッフとして大会運営に協力してください。

資格 市内に在住・在勤の方、または小田原球場に登録しているチーム関係者

職種 場内放送、スコアボード操作、スコアボード掲示(選手名記載を含む)、年間1～2回程度。8月9日(土)午前9時～正午に研修あり。

申込 7月10日(木)までに、住所・氏名・希望職種を、はがきまたは電話で連絡。

〒250 小田原市萩窪300

小田原市役所公園緑地課 ☎ 33-1583



イベント

各種催しものなど

市民ロビーコンサート つゆ 気分はイタリアの青い空

今回は、日本フィルの大川内弘さんと、小田原出身の徳澤順代さんご夫妻を中心とする「大川内弘 弦楽四重奏団」を迎え、「美しいロスマリン」「愛のよろこび」など、メドレーでお贈りします。

日時 6月27日(金)午後0時20分～50分

場所 市役所2階ホール

出演 (バイオリン) 大川内弘さん、神尾あずささん (ピアノ) 徳澤順代さん (チェロ) 高木雄司さん

文化交際課 ☎ 33-1706



今回の表紙

姿をあらわし始めた小田原テニスガーデン。16面が並ぶ本格的なコートは、まさに小田原のテニスガーデンと呼ぶにふさわしい施設です。

小田原は、昔からソフトテニスの強い土地柄。このテニスガーデンの完成は、手軽に利用できる市民コートとして、プレーヤー層の広がりが期待されています。

そして、来年はかながわ・ゆめ国体。このテニスガーデンに、全国各地からソフトテニスのトッププレーヤーたちが集まってきます。

トップレベルのプレーに酔う歓声、今から聞こえてきそうです。

6ページに詳細記事



市民ロビーコンサートに出演しませんか

募集対象 器楽・声楽によるクラシック音楽・邦楽を演奏する市内在住、在勤、在学の大学生以上のソロまたは少人数のグループ

応募期間 6月16日(月)～7月15日(火)

応募方法 申込用紙に必要事項を書いて、出演プログラムの中から1曲録音したテープを提出。なお、応募の方は「出演候補者名簿」に登録し、市民からの問い合わせにも紹介します。

オーディション 応募多数のときは、8月30日出演後、中央公民館でオーディション出演依頼 演奏形態・演目やピアノの使用の有無などの条件により市が決定。

謝礼 交通費程度 (1人5,000円、複数の場合20,000円上限)

文化交際課 ☎ 33-1706

エコライフフェア'97 ～環境問題を楽しく考える～

日時 7月6日(日) 午前10時～午後4時 雨天延期 7月13日(日)

場所 旧三の丸小学校跡地

内容 フリーマーケット、市民団体・行政PRコーナー、エコストアコーナー、即売・飲食コーナー

環境総務課 ☎ 33-1471



小田原の朝市 目玉商品 じゃがいも

生産者とふれあう朝市です。

日時 6月29日(日) 午前9時～正午 雨天決行

場所 小田原市役所前庭

内容 農産物販売・フリーマーケット

商工課 ☎ 33-1515



講座・教室

各種セミナー、講習会など

文学講座「文芸 その楽しみと哀しみ」

高橋一清さんを講師を迎え、体験のもとづく数々のエピソードをまじえてお話しいただきます。

日時 7月～12月の毎月第1土曜日(9月は第2土曜日) 全6回 午後1時30分～3時30分

場所 かめ図書館

定員 高校生以上50人

講師 高橋一清さん(文藝春秋・文芸振興部長)

申込 市立図書館 ☎ 24-1056

地球を学ぼう・地球から学ぼう 生命の星・地球博物館の教室

生命の星・地球博物館を会場に講座・教室を開きます。小中学生が主な対象ですが、それぞれの事業で定員・場所・申込方法などが異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

①身近な自然発見講座 6月18日(水)、7月16日(水) 午前10時～午後3時

②水辺の昆虫ウォッチング 7月12日(土) 午前10時～午後3時

③夜の昆虫探検隊 (厚木市鳶尾山で観察) 7月20日(日)・21日(月) 1泊

④大きくてみよう (種子や花粉の顕微鏡観察) 7月22日(火) 午後1時30分～4時

⑤中津屋の化石を調べてみよう

7月29日(火)・30日(水) 午前10時～午後3時

申込 生命の星・地球博物館 ☎ 21-1515

介護講習会

高齢者の介護を講義と実技で楽しく学びます。

日時 7月9日(水)・10日(木) 午前8時50分～午後4時10分

場所 小田原高等職業技術校

定員 30人(申込多数抽選)

受講料 無料

申込 6月27日(金) 必着で、往復はがきに住所・氏名・性別・電話番号・職業を書いて、〒250 小田原市板橋726-1 小田原高等職業技術校「介護講習会」☎ 23-2275

テニスを楽しむ日

城山庭球場無料開放

指導あり・会場で申し出を

7月6日(日) 午前10時～午後4時

申込 小田原アリーナ ☎ 38-1147



おだわら message

June 15, 1997 No. 1

夏の到来間近！暑い、暑い季節がやってくる！
ことしの夏も、おもいっせいで海！

8/3(日)

暑潮まぶしい 小田原みなとまつり！

みなとまつり

①サンセットクルーズ

高速双胴旅客船で相模湾から東京湾まで豪華クルージングを！
日時 8月3日(日) 午後5時20分～8時
使用船舶 ベイブリッジ号
定員 75組・150人
対象 一般(中学生以下は大人同伴)
参加費 4,000円 記念品あり
※往復はがき1枚につき2名1組ペアで申し込み。

②これが小田原海だ

定置網締め見学から販売までを体験
日時 8月3日(日) 午前9時～午後1時
会場 小田原漁港(早川)
内容 定置網締め～陸揚げ～マダイの稚魚放流～セリ販売
定員 中学生以上60人
参加費 2,000円 魚のおみやげ付

③小田原の太公望

小田原沖合で船釣り体験し、遊漁に関するルールを学びましょう。
日時 8月3日(日) 午前8時～正午(沖あがり)
定員 小学生以上300人
参加費 5,000円 参加賞、優秀賞を贈呈。

釣り竿、仕掛け、エサ、氷は用意します。

④ルアー釣り大会

イナダ・スズキを放流してルアーで釣る東日本最初の催しです。
日時 8月3日(日) 午前8時～午後3時
場所 小田原漁港(新港)
定員 小学生以上300人(午前の部150人・午後の部150人) 参加者の上位に優秀賞を贈呈(小学生は保護者同伴)
参加費 1,000円
※往復はがきに午前・午後どちらかを明記。

⑤大漁旗船パレード

大漁旗で飾った漁船で大漁の気分を。
日時 8月3日(日) 午前10時～午後3時 乗船時間 30分
出航時間 午前10時・11時・午後1時・2時の4回(1回50人)
定員 小学生以上200人(小学生は保護者同伴)
参加費 500円
※往復はがきに希望の出航時間を明記。

⑥体験ダイビング

スキューバダイビングの初心者教室を開催します。



日時 8月3日(日) 午前9時～午後3時
場所 小田原漁港(新港) 多目的広場西側
定員 15歳以上40人(午前20人・午後20人)
(18歳未満は保護者の承諾書必要)
資格条件 身長150センチ以上
参加費 3,000円
※往復はがきに午前・午後どちらか、身長・体重を明記のこと。

往復はがきにイベント名、氏名、住所、電話、年齢、職業を記入(ただしイベントごとに他の記入事項があるので注意)
申込期間 ①②③④⑤のイベントは7月10日(木) ⑥のイベントは6月30日(月)(消印有効)まで。(応募多数抽選)
申込 水産海浜課小田原みなとまつり実行委員会
〒250 小田原市早川1-10-1 ☎ 22-9227